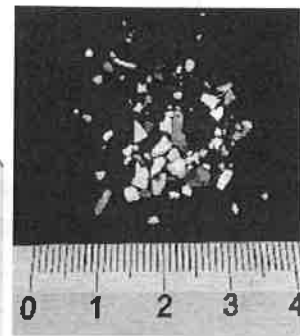
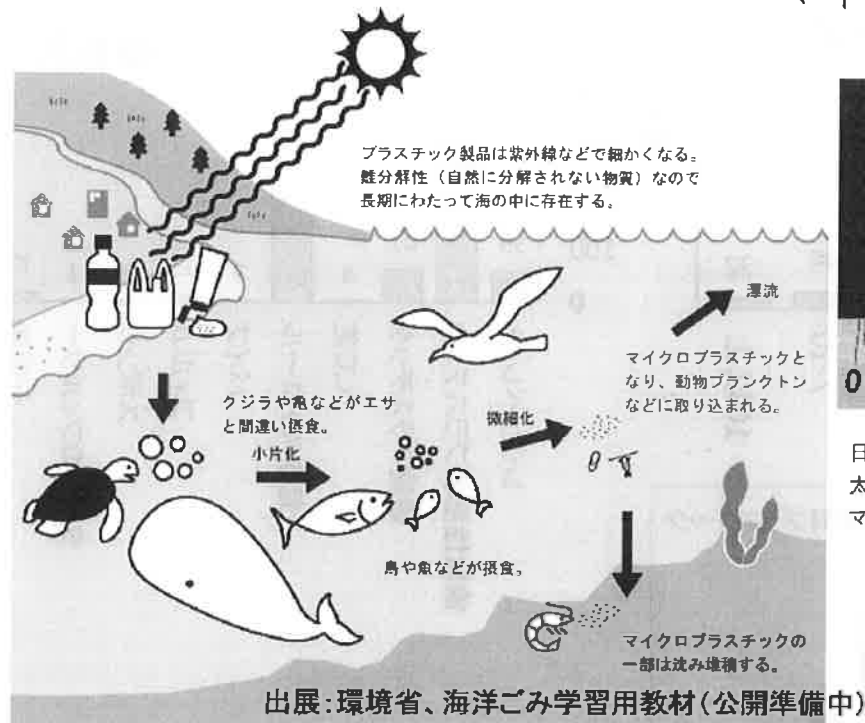
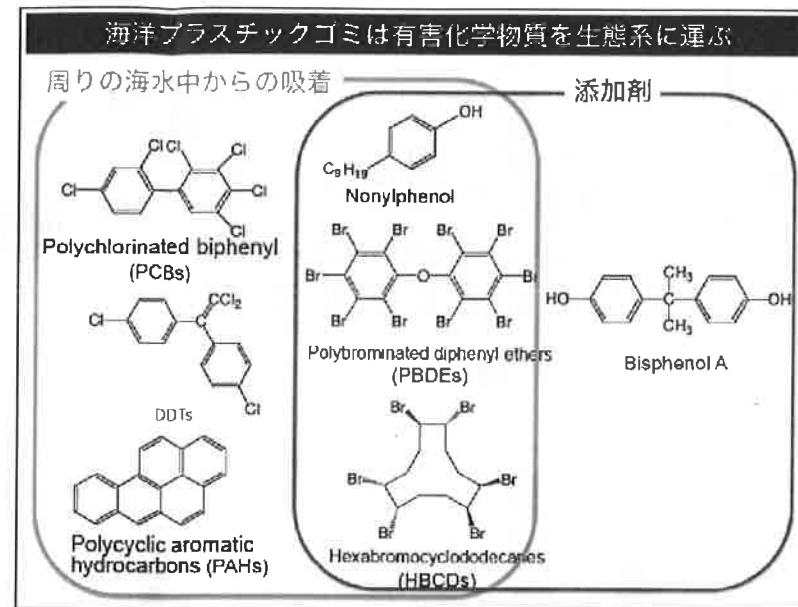


マイクロプラスチックによる海洋汚染

マイクロプラスチックとは、サイズが5mm以下のプラスチック片



日本列島から1000km離れた太平洋上で採取されたマイクロプラスチック

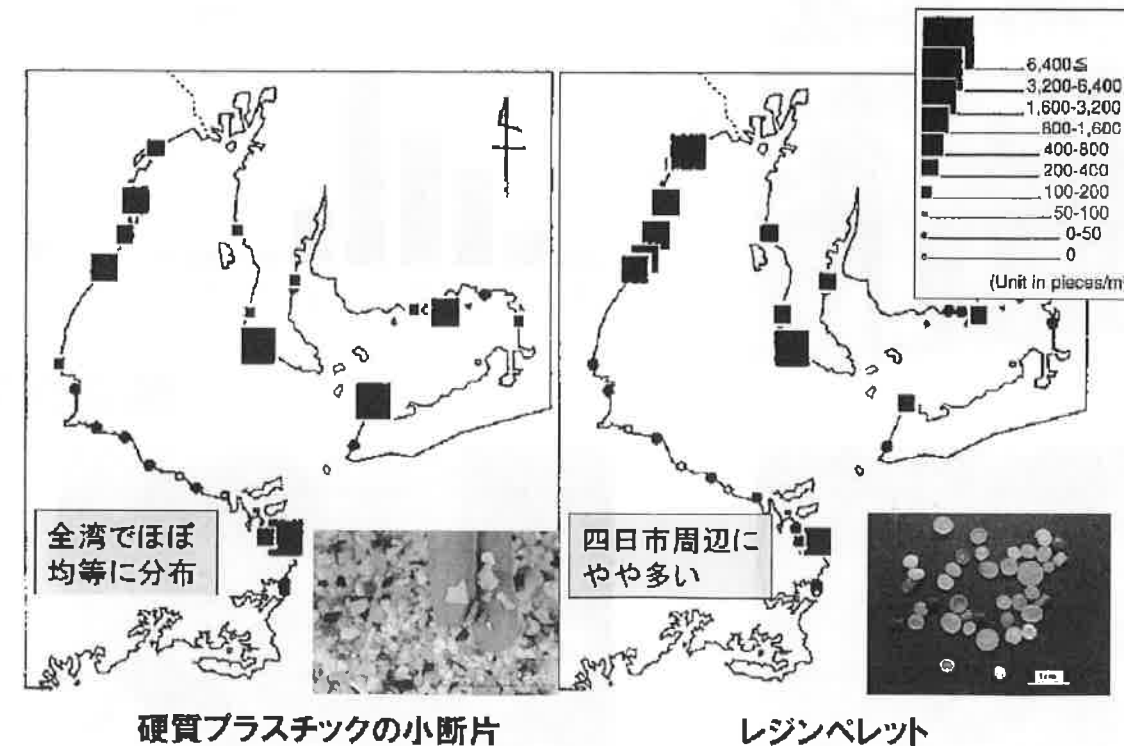
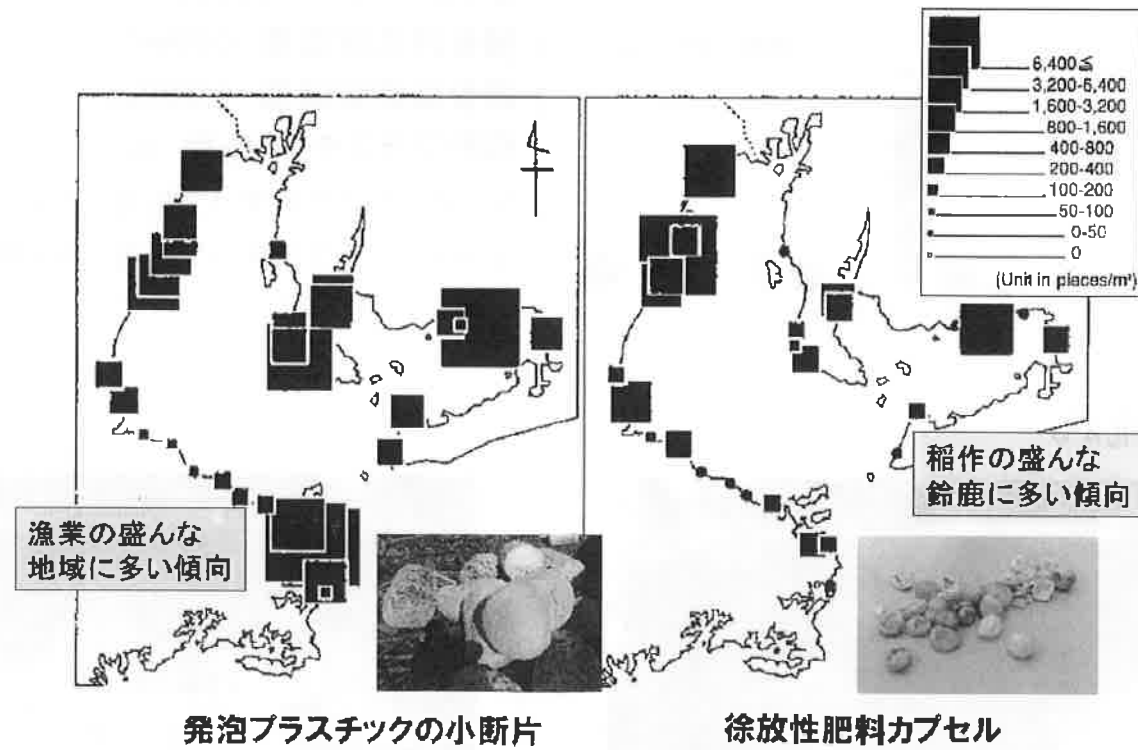


転載：高田秀重氏（東京農工大）HP

- マイクロプラスチックは生物に誤飲され、生物体内に留まり、影響する。
- 生物濃縮も発生する。
- プラスチックは添加剤などの有害化学物質を含む場合があり、また海水から有害物質を吸着し、生物に影響する。

伊勢湾海岸のマイクロプラスチックごみの分布

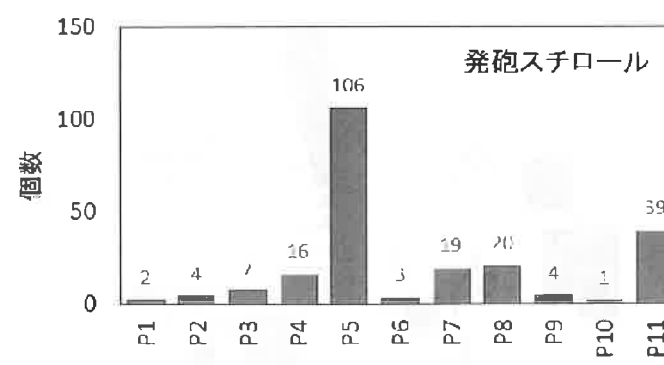
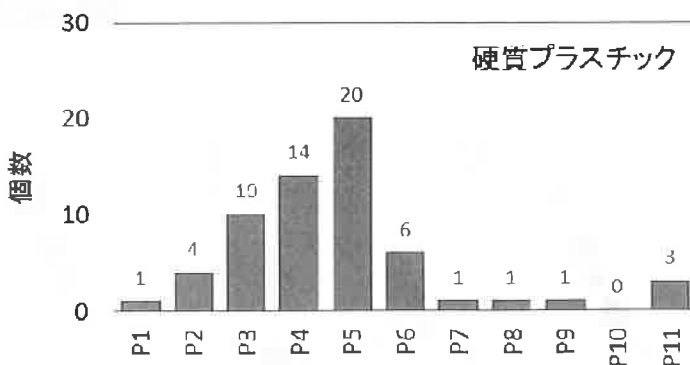
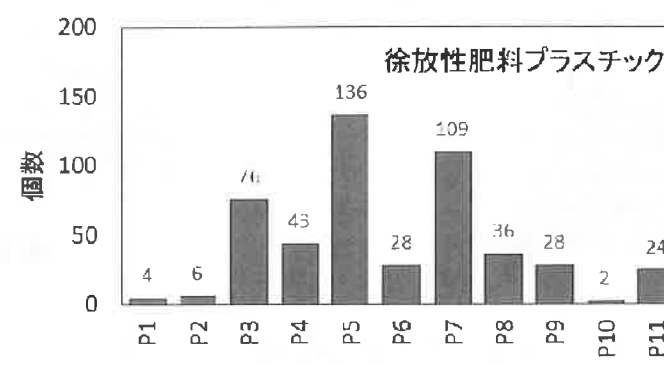
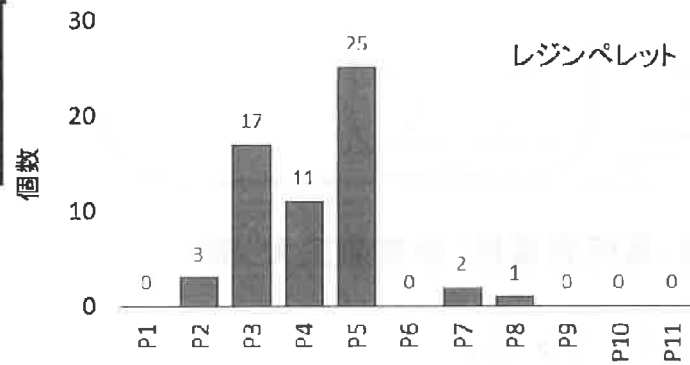
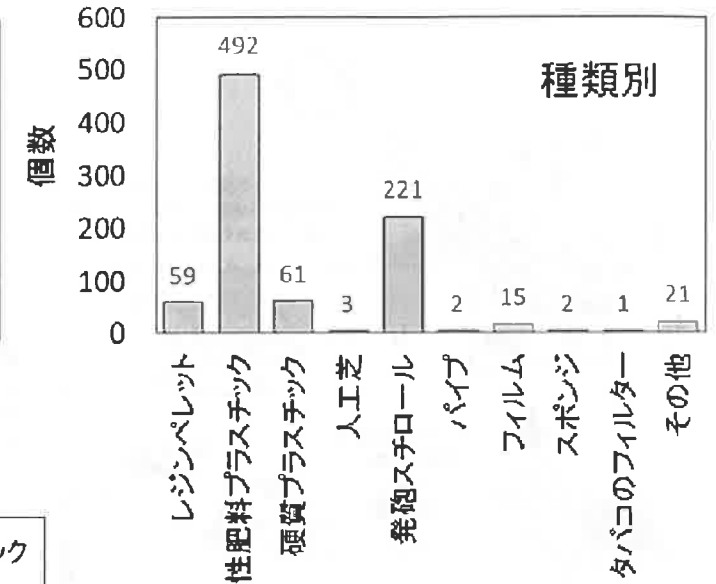
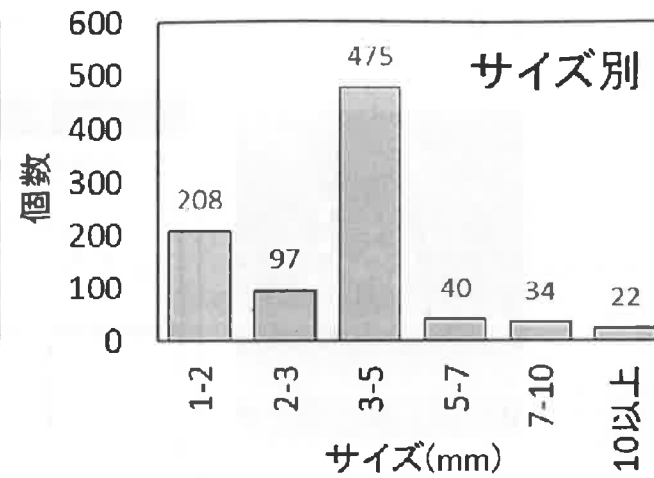
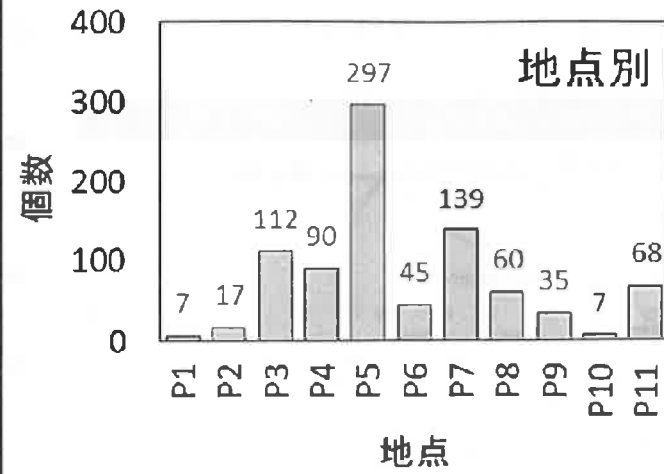
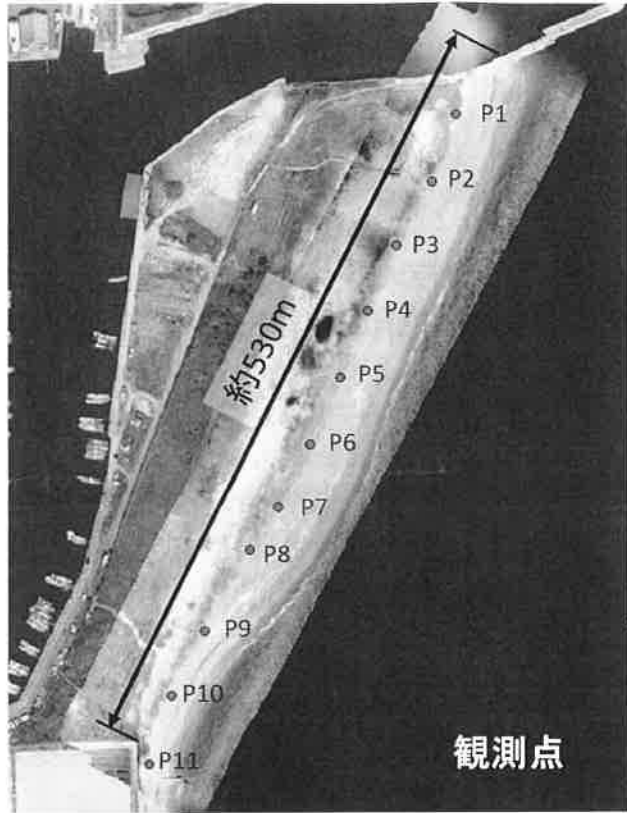
調査日：2008年5月



出展：藤枝繁 伊勢湾海岸に漂着散乱する微小プラスチックごみの分布、漂着物学会誌、第8巻、2010

四日市うみがめ保存会
吉崎海岸清掃活動2018年6月3日
勉強会資料
四日市大学環境情報学部 千葉賢

四日市大学生による吉崎海岸のマイクロプラスチック調査



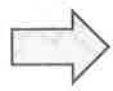
調査結果概要
 観測日 2018年5月6日
 調査区画総面積 0.99m²
 調査区画総体積 0.0495m³
 採取プラスチック総数 877
 5mm以下プラスチック総数 780
 5mm以下プラスチック密度 788個/m²



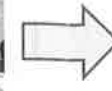
調査作業の流れ



土砂採取 (30cm × 30cm × 5cm)



浮上ゴミの採取



ふるいによる分画



種類別分類